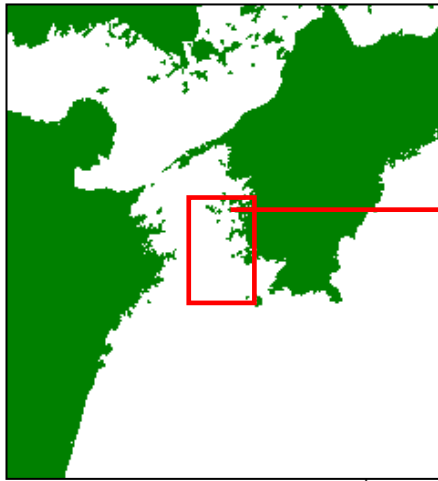


調査期間・海域 平成30年3月28日 豊後水道中・南部
調査船 試験船「よしゆう」 * 近年値: 3月(2017)・4月(2013-2016)の調査における過去5年間平均

- 1 表面水温および透明度(表1、図1)・・・水温・透明度ともに低め
 豊後水道中部(Stn.1~3及びStn.7)および豊後水道南部(Stn.4)の表面水温は、それぞれ16.3~17.8℃(平均17.3℃ 近年値18.1℃)、17.6~18.4℃(平均17.9℃ 近年値19.6℃)で、中部、南部ともに近年値に比べ低めであった。
 透明度は、中部では10.0~13.5m(平均12.3m 近年値18.2m)、南部では9.0~10.5m(平均9.8m 近年値18.3m)で、近年値に比べ、中部、南部ともに低めであった。
- 2 流れ藻の分布(図1)・・・近年値より少ない
 調査時の流れ藻視認個数は0.9個/10マイル(中部0.4個/10マイル、南部1.2個/10マイル)で、近年値4.4個/10マイルを下回った。採取した4個の流れ藻の重量は平均13.5kgで、近年値の12.4kgと同程度のサイズであった。
- 3 モジャコの採捕状況(表1)・・・モジャコの数が多い(213尾/調査日数)
 調査日数当たりの採捕尾数は合計213尾(中部1尾、南部212尾)で、近年値の167尾を上回った。
 流れ藻1kg当たりのモジャコ採捕尾数は3.9尾/kgで、近年値の3.3尾/kgを上回った。モジャコ以外の魚種はメバル2797尾、マアジ9尾、メジナ6尾、カエルアンコウ2尾、アイナメ1尾、イシガキダイ1尾が採捕された。
- 4 モジャコの大きさ(図2)・・・近年値より大きい
 採捕されたモジャコの尾叉長は平均47.6mm(19~135mm)で近年値の39.0mmより大型であった。

表1 海況及びモジャコの採捕状況

調査項目	海域	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	近年値
		【4/22】	【4/17】	【4/22】	【4/26】	【3/24】	【3/28】	
水温 (°C)	中部	17.3	17.8	18.6	19.6	17.3	17.3	18.1
	南部	18.0	19.2	19.7	21.4	19.9	17.9	19.6
塩分 (psu)	中部	34.5	34.6	34.5	34.7	34.8	34.6	34.6
	南部	34.6	34.7	34.6	34.8	34.9	34.5	34.7
透明度 (m)	中部	18.8	15.0	20.0	18.0	19.3	12.3	18.2
	南部	18.7	18.0	18.0	18.2	18.5	9.8	18.3
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	中部	6.5	7.1	2.6	2.6	1.3	0.4	4.0
	南部	10.9	0.0	0.0	0.0	12.5	1.2	4.7
流れ藻採取数	中部	4	5	3	3	1	1	3.2
	南部	3	0	0	0	3	3	1.2
モジャコ採捕尾数 (調査日数当たり)	中部	66	77	426	229	0	1	160
	南部	33	0	0	0	4	212	7.4
流れ藻1kg当たりの モジャコ採捕尾数	中部	3.2	4.1	7.5	2.6	0.0	0.1	3.5
	南部	0.9	-	-	-	0.8	5.9	3.3
モジャコ平均 尾叉長(mm)	中部	36.8	47.7	26.8	26.2	-	35.0	34.4
	南部	70.3	-	-	-	46.1	47.6	58.2



2018/4/28

- 調査定点
- 流れ藻発見
(流れ藻発見数)
【尾数/藻の採集数】

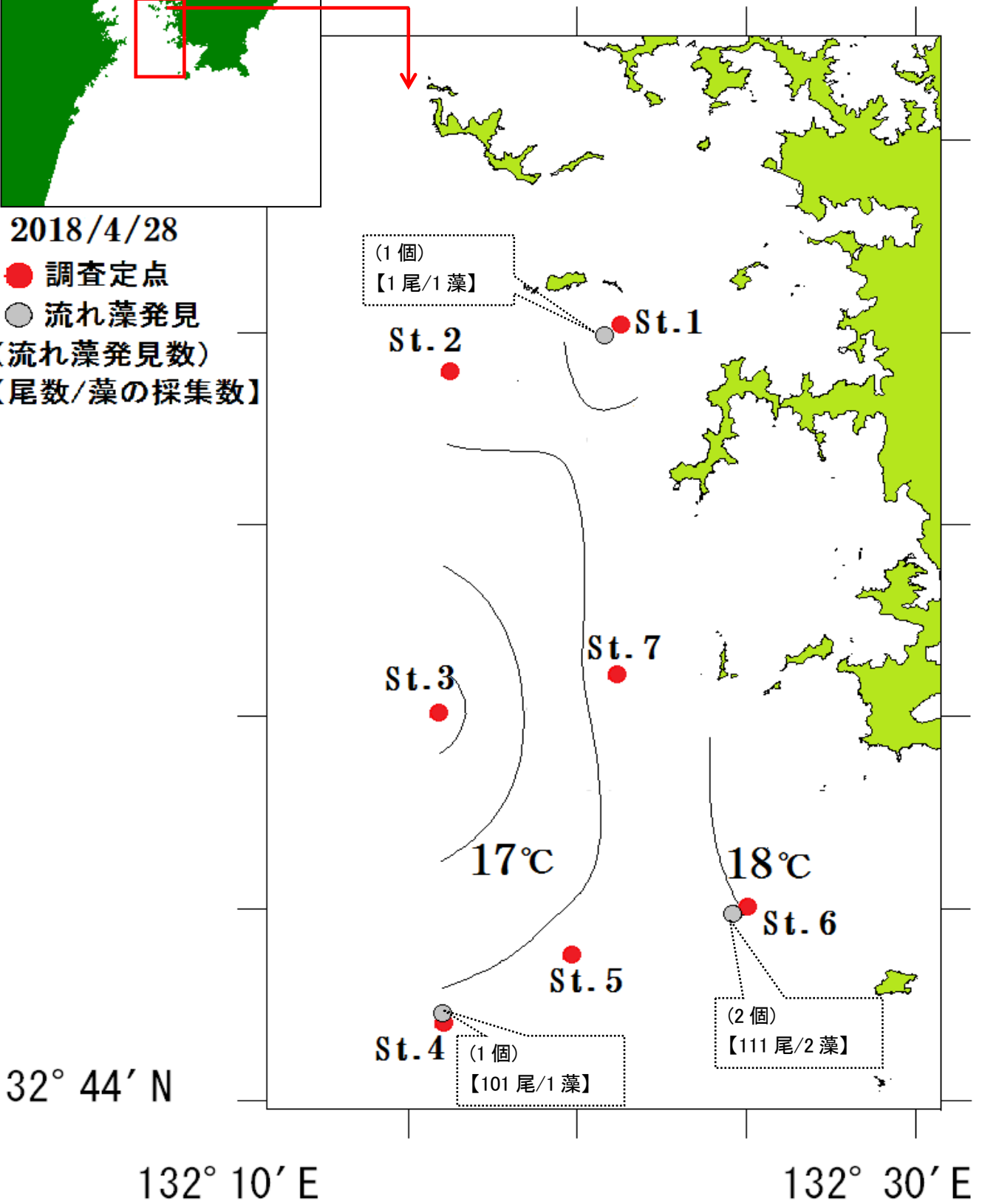


図1 漁場一斉調査(モジャコ調査)定点図

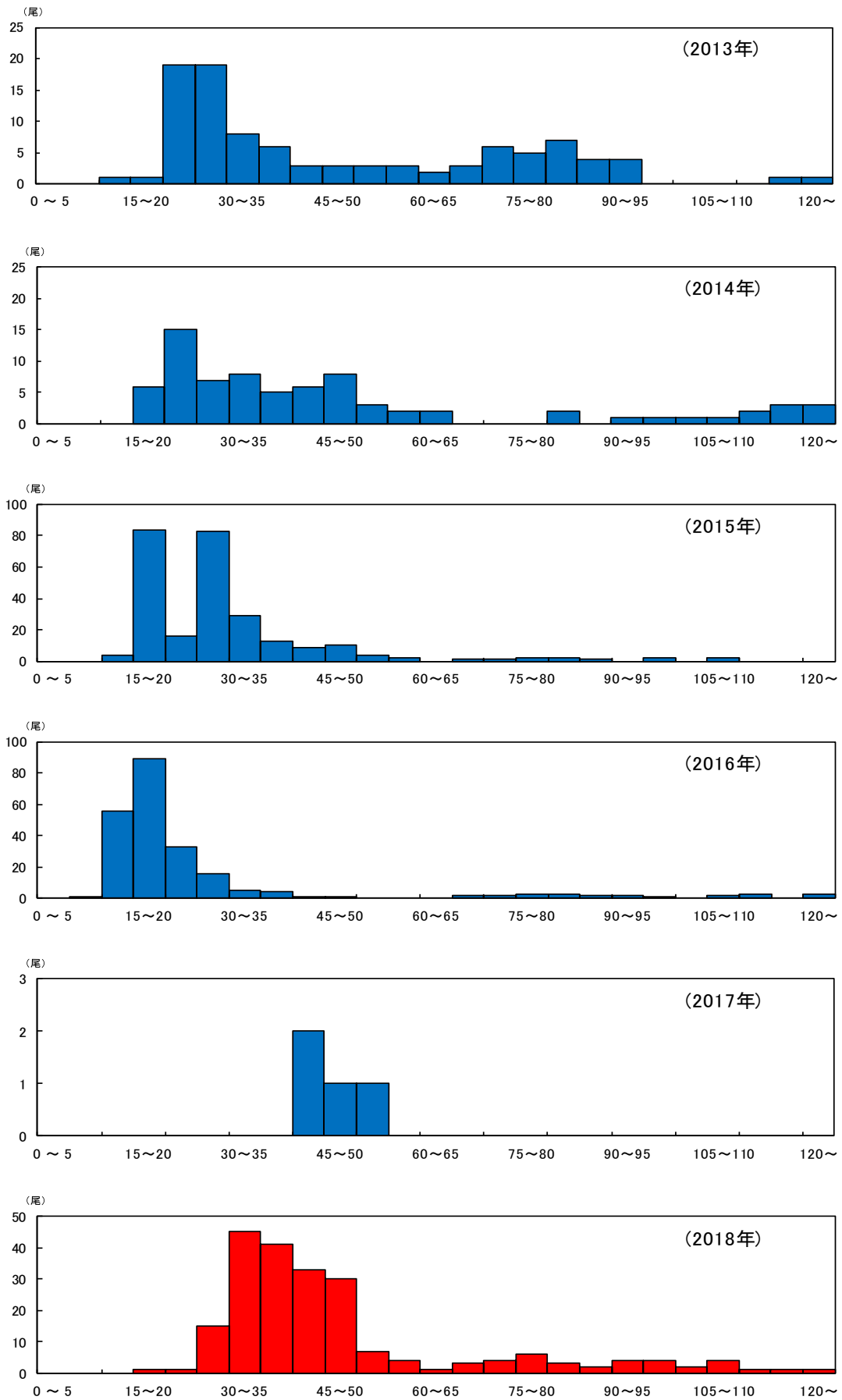


図2 採捕年別モジャコ体長組成

【参考写真】



写真：南部海域(St6 付近)で採捕したモジャコ